

魚島群島に昇る朝日



2005

平成17年 1 月

NO. 4

迎

春

平成十七年元旦

広

報

新たな交流による人も自然も輝くまち・上島

かみじま

KAMIJIMA

■ホームページ <http://www.town.kamijima.ehime.jp> ■メール info@town.kamijima.ehime.jp

あ い さ つ



上島町長
上村 俊之

上島町の皆様、あけましておめでとうございます。

さわやかな新年のスタートを迎えられたものと存じますが、どのようにお正月を過ごされているでしょうか。久しぶりにご家族が揃い、一家団欒話が弾み、楽しい時間を共有されているのではないかと拝察いたします。

最近「今まで食事した中で、一番美味しかった物は何ですか」と聞かれることがあります。その度に私は「家族全員が揃って食事をする時が何よりも美味しい」と答えています。どんな高価な料理よりも家族全員が目を合わせ、笑い、語り合いながら食事をする時の方が、簡単な料理でもとても美味しく感じるのは何故でしょうか。

昨年を顧みますと、日本中で数多くの自然災害が発生し、上島町におきましても台風の影響による高潮や強風で、多大な被害を受けました。

特に中越地震においては、今なお避難生活を余儀なくされている人々がいらっしやいます。今後も、私達は被災

地復興の為にいかなる協力ができるのかを検討する必要があります、あわせて被災者の皆さんが1日でも早く普段通りの生活に戻ることを願っております。

現在、国の三位一体改革により、地方は大変厳しい状況に置かれ、16年度予算においても約1兆円の地方交付税が削減されましたが、そのうち税源移譲された額はわずか6千5百億円であります。また、先日の新聞報道にもありますように、17・18年度の2年間に於いて上島町の地方交付税は9億4千万円削減されるという試算が公表されており、国庫補助金負担削減においても、町づくりの根幹である義務教育費にまで踏み込んできております。痛みを分かち合うというのが国の旗印であります。今、大いなる矛盾点が顔をのぞかせてきているのではないのでしょうか。

しかし、一方では行政の企画能力に応じ、今以上の予算が獲得できる環境が整いつつあります。補助金については、これまで国の示すメニューから少しでも外れていれば補助しない硬直した仕組みでありましたが、補助金改革により、今後は地方のやりたいことがやれるようになる、逆に言えばこれくらいに各地方の実情に合った事業計画にするかといった知恵が試され、職員はコンサルタント等の力に頼って計画を作るようでは話にならない時代へと向かっています。

今後は、受益と負担の関係を明確化し、地方が自らの支出を自らの権限、責任、財源でまかなう割合が増加する方向で進むようになりますので、理事

者及び職員はもとより、町議会共々、新町「上島町」発展の為に切磋琢磨し、全力を尽くしていかねばならないと考えております。

さて、新町「上島町」が歩みを始めて3ヶ月になりますが、町民の皆様におかれましては町村合併をどのように捉え、またどう感じていらっしゃるのでしょうか。

私自身は、合併という誰も経験したことのない行政運営の中で、「よく見る よく聞く よく話す」という政治信条が具体的政策として十分に反映されなかった昨年の行動を反省し、本年は足元を固め、行政事務を振り分けることで、皆様と少しでも会話が出来る機会を設け、地域に密着した政策立案実行する所存であります。

上島町を「世界に誇れるふるさと」にしたいという理念のもと、「島の人々がそこに住み続ける意味や誇り」を取り戻し、文化と伝統、またそれを支える「人の和」を温かく育てることで、都会では触れることのない町の活気や人情を、町民の皆様と共に再興したいと考えています。

それは、お正月の家族の団欒のように、「上島町という家族と食事をする時が一番美味しい」と、町民の皆様に感じていただけるような、そんな町づくりが大切であると確信しております。終わりに、平成17年の新しい年が皆様にとりまして、より良き年になることをお祈りして、年頭のご挨拶いたします。

上島町長 上村 俊之

平成17年 新年のご



上島町議会議長

田窪 忍

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、健やかに新春を迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、市町村合併という大転換期の中で、本町も10月に「上島町」として新たな出発をいたしました。

その後、11月に行われた議員の一般選挙を経て、初議会の議長選挙において、不肖、私が初代の議長に就任いたしました。身に余る光栄であると思う反面、責任の重大さに身が引き締まる思いであります。

もとより浅学非才の私ではありますが、同僚議員、理事者、住民の皆様のご指導とご協力を賜りながら、上島町の基礎づくりに鋭意努力する覚悟でございます。

さて、国は市町村合併を推進する中、「地方分権」を進め、「自己決定と自己責任」に基づく自治体の自立を求めて

います。

そのためには、自治体の自治能力の向上と行政課題を解決する力や自ら政策を立案し、住民のニーズに応えられるサービスの提供が必要となります。

一方、経済の低迷によって国も税収が先細りしております。このような中、三位一体改革によって地方交付税はますます減少方向にあり、各種補助金・負担金も見直しが行われ、国の税源が地方自治体に委譲される内容も、減少傾向になるものと推測されます。

従って、上島町を取り巻く財政事情は非常に厳しいと言わざるをえません。

また、合併したとはいえ、各地区の皆様が等しく同じサービスを受けられるようにするには、今後調整を要する課題が山積しております。

議会としては、様々な問題解決のために住民の皆様の声を大切にしながら、執行部と一体となって町の発展のため、住民福祉のために全力を尽くし、皆様から合併してよかったと言われるような町づくりに努めてまいりたいと思います。

つきましては、皆様方のご指導、ご鞭撻のほどを切にお願い申し上げます。

最後になりましたが、町民皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

上島町議会議長 田窪 忍

新たな交流による 人も自然も輝くまち・上島

新年のごあいさつ

上島町長・上島町議会議長 2～3

議会のうごき

第1回臨時会、議会構成決定 5

特別職の紹介・春になったら一年生

助役・収入役・教育長の紹介、新一年生紹介 6

上島町弓削駅伝大会・上島町立保育所入所申込み

新春走り初め・弓削駅伝大会のご案内、保育所入所申込み ... 7

上島町消防だより

弓削高等学校生徒が就業体験 8

農業講座 しまなみ普及室だより

ソラマメの管理 9

今年は酉年 わたしの今年の夢 10～11**保健センターだより**

高血圧にご用心 12

相談・リハビリ・教室・検診ガイド、税コーナー 13**INFORMATION 各種お知らせ** 14**上島の文芸 俳壇・歌壇** 15**島々の話題 ISLANDS TOPICS** 16～19**上島町行事カレンダー**

1月の行事予定・潮汐表・人口の動き 20

**【表紙の写真】**

今月号の表紙の写真は、弓削日比の楡田海岸から望む魚島群島に昇る美しい朝日です。

この時期、ここからの眺望は、午前7時前頃から魚島と豊島の間に真っ赤な朝日が昇り始め、刻々と海と空が黄金色に染められていく美しい日の出が見られます。

(写真左から、

豊島・江ノ島・魚島・高井神島)

